

# 埼玉大学における 知的財産活動と最近の状況

2010. 12. 20

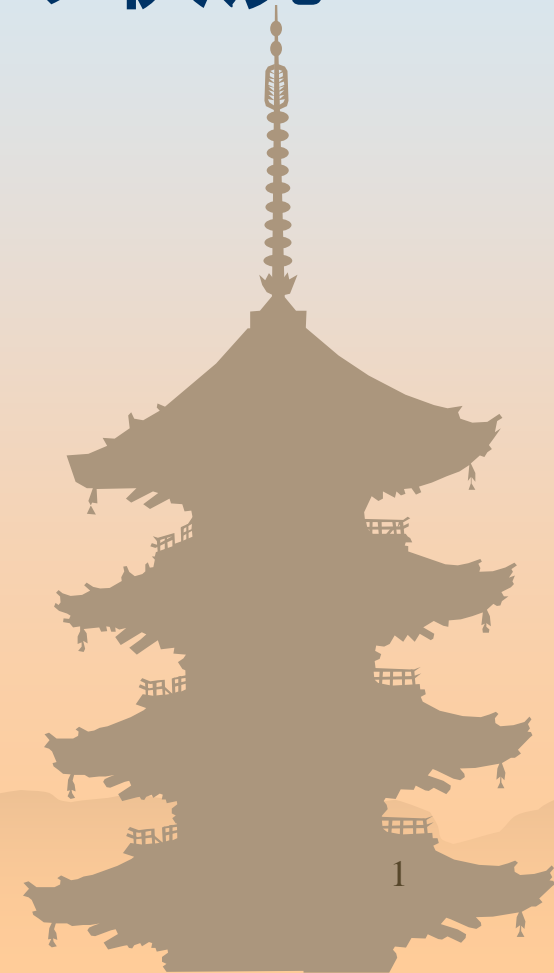
4U知的財産実践セミナー

埼玉大学

地域オープンイノベーションセンター

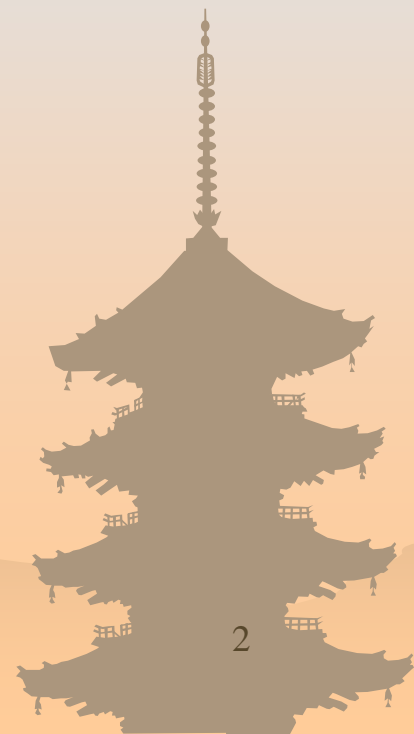
知的財産・技術移転推進部門長

太田 公廣



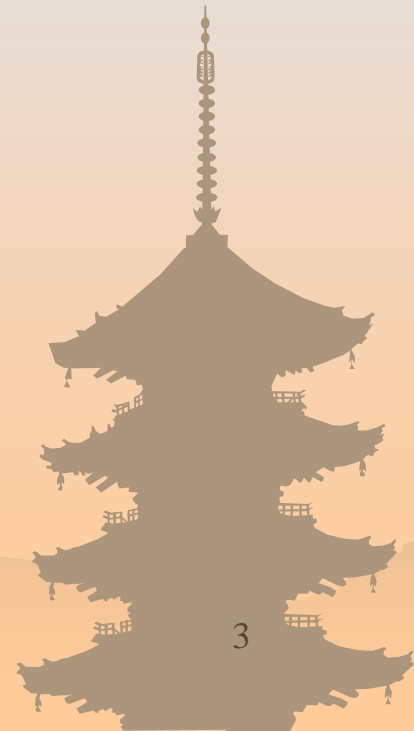
# 内容

1. 埼玉大学の知財活動の歴史
2. 知財権の保護管理
3. 埼玉大学における発明件数等
4. 埼玉大学の知財教育活動
5. 技術移転活動
6. 今後の技術移転の方向性



# 1. 知財活動の歴史

- ❁ 平成15年度以前、個人帰属、大学帰属は極々少数
- ❁ 平成15年度(2003)以降
  - 知的財産部立ち上げ準備、知的財産戦略室(長谷部智一郎知財CDら)  
(文科省大学知的財産本部整備事業、群馬大学&埼玉大学、平成15. 7~19年度)
- ❁ 平成16年度(2004)
  - 大学の国立大学法人化
  - 知的財産部発足、部長:加藤 寛 教授(~2007年度)
- ❁ 平成20年度(2008)
  - 地域共同研究センターに吸収合併
  - 知的財産・技術移転推進部門となる。
  - 部門長:小林 信一 教授(~2009年度)
  - 9月1日、地域オープンイノベーションセンター改称
- ❁ 平成22年度(2010)
  - 地域オ―婦印イノベーションセンター
  - 部門長:太田 公廣 教授



## 2. 知財権の保護管理

- ❁ 国立大学法人埼玉大学職務発明等規則  
(平成16年4月1日制定)

### 目次

- 第1章総則(第1条—第4条)
- 第2章届出及び帰属の決定(第5条—第12条)
- 第3章補償(第13条—第15条)
- 第4章知的財産評価委員会(第16条—第18条)
- 第5章学生等との共同発明等(第19条)
- 第6章雑則(第20条—第23条)

### 附則

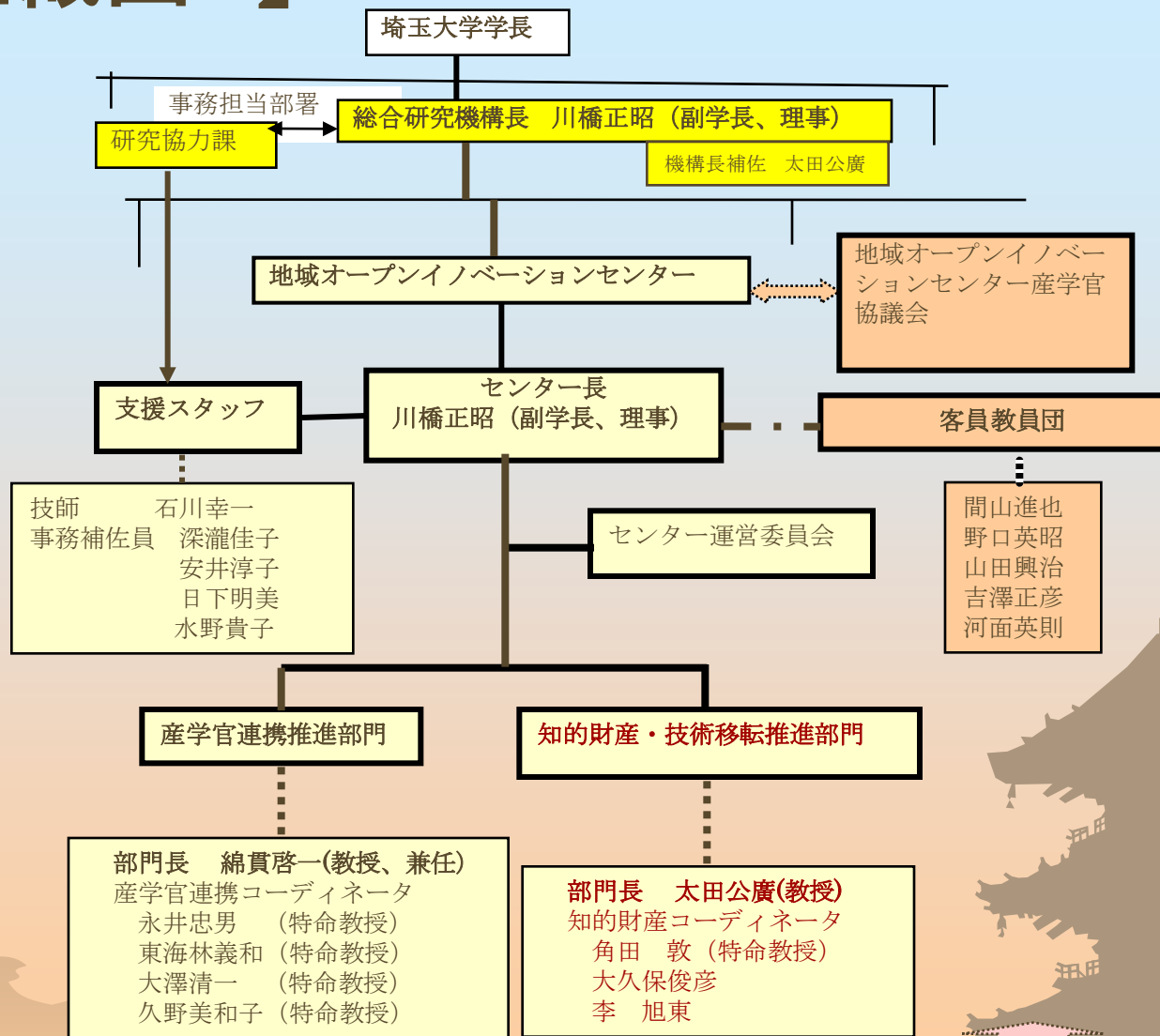
- ❁ 知的財産ポリシーの制定  
(平成16年度)

- ❁ 国立大学法人埼玉大学成果有体物取扱規則  
(平成18年7月13日)



# 【 組織図 】

(2010年10月1日現在)



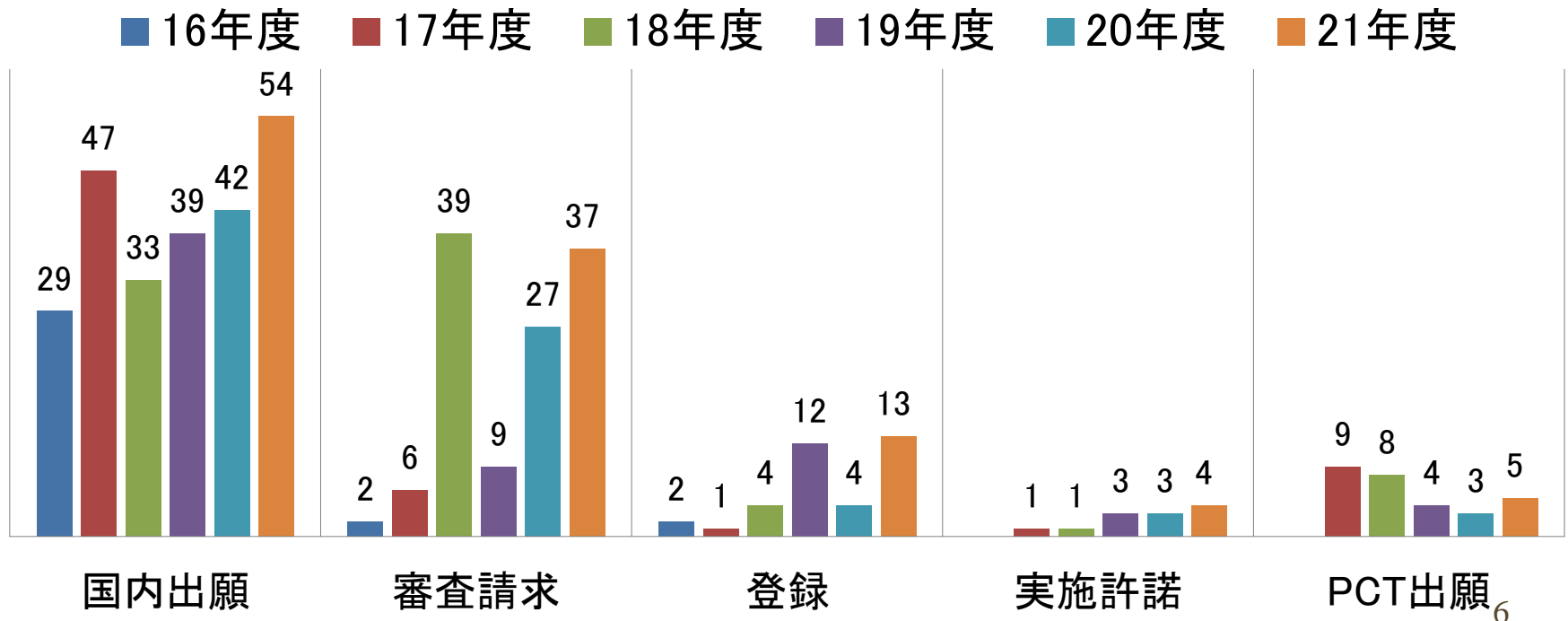
埼玉県、さいたま市、埼玉中小企業振興公社、産学連携支援センター埼玉、さいたま市産業創造財団、埼玉りそな銀行、武蔵野銀行、埼玉県信用金庫、日本信号株式会社等他



# 3. 埼玉大学における発明件数等

	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
届出件数	47	58	34	46	53	58
国内出願	29	47	33	39	42	54
審査請求	2	6	39	9	27	37
登録	2	1	4	12	4	13
実施許諾		1	1	3	3	4
PCT出願		9	8	4	3	5

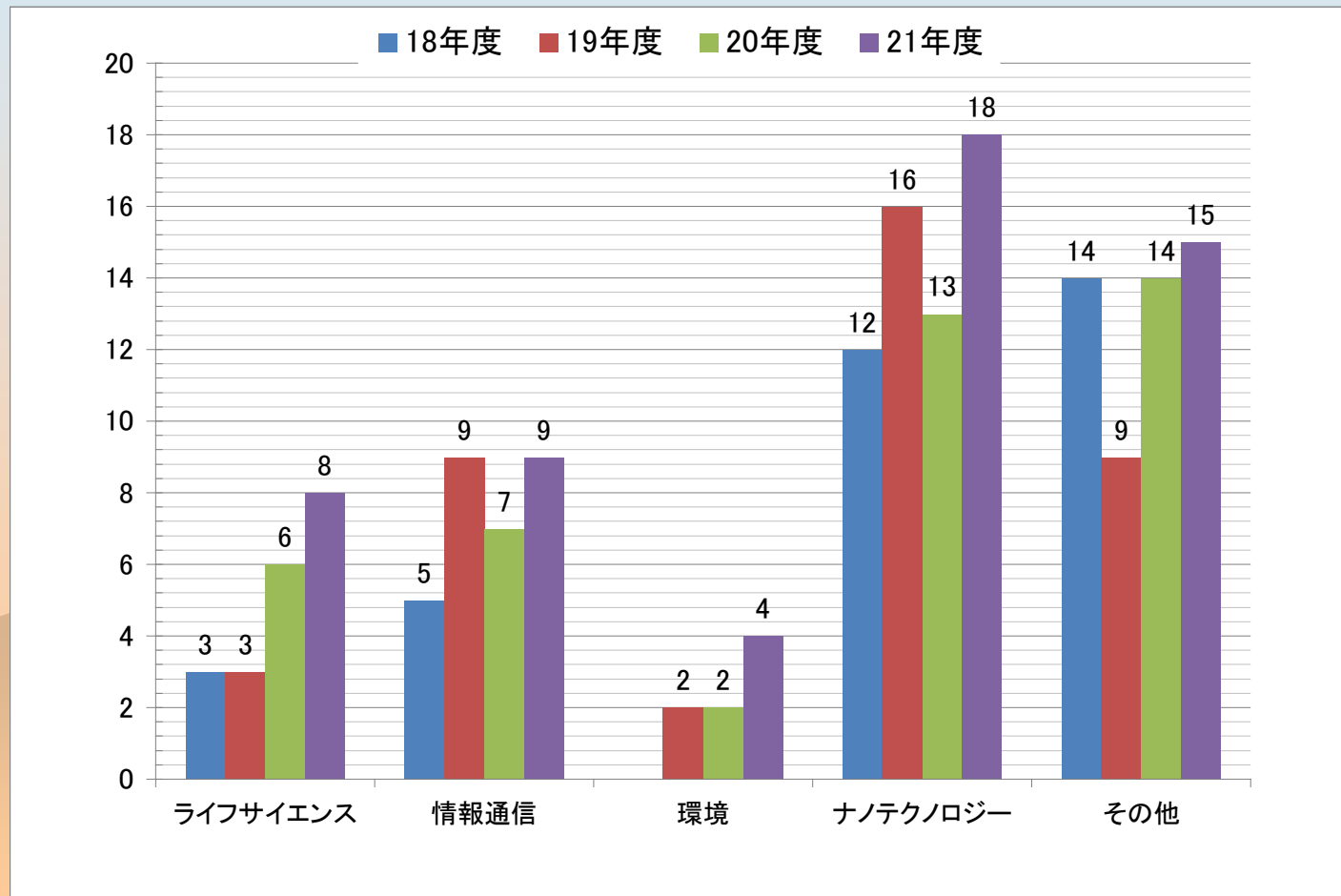
## 年度別件数



# 分野別国内出願件数の動向

	18年度	19年度	20年度	21年度
ライフサイエンス	3	3	6	8
情報通信	5	9	7	9
環境			2	4
ナノテクノロジー	12	16	13	18
その他	14	9	14	15

(機械+化学)等の一部



# 4. 埼玉大学の知財教育活動

## 【学部用】

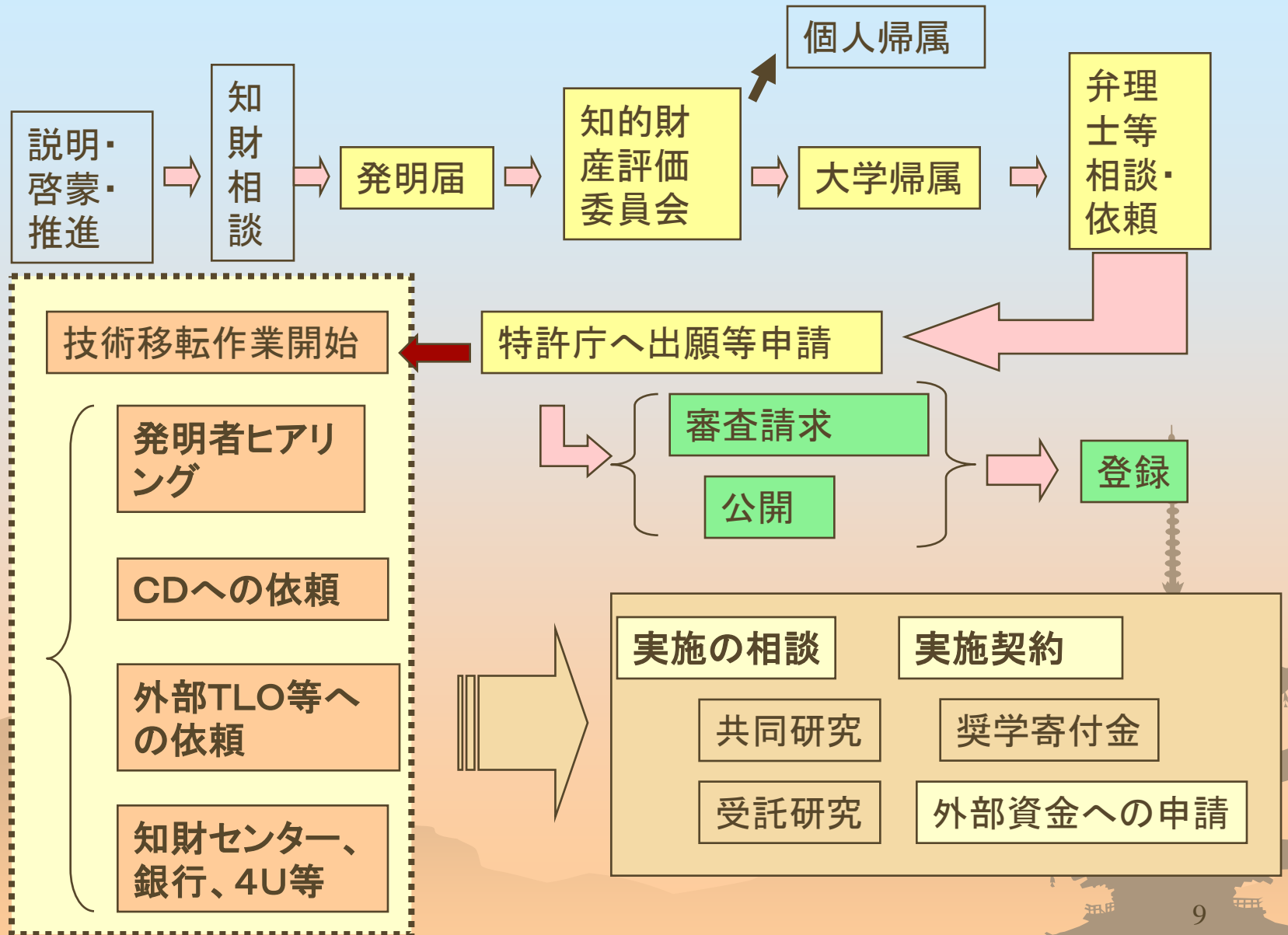
- ❁ 「科学技術と知的財産」 全学教育、工学部  
後期 角田 敦、望月 弘章
- ❁ 「知的財産法」 経済学部  
前期 鈴木 伸夫

## 【大学院用】

- ❁ 「知的財産権総論」 経済科学研究科  
後期 岩間 直純、佐々木 芳枝
- ❁ 「技術経営学」 理工学研究科 専攻共通  
前期 太田 公廣
- ❁ 「ベンチャー起業論」 理工学研究科 専攻共通  
後期 太田 公廣



# 5. 技術移転の活動方法



# 技術移転等

## (1) 特許件数等

	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
届出件数	47	58	34	46	53	58
国内出願	29	47	33	39	42	54
審査請求	2	6	39	9	27	37
登録	2	1	4	12	4	13
実施許諾		1	1	3	3	4

## (2) 共同研究等(千円)

区分	奨学寄附金		受託研究		民間共同研究		受託事業		預り補助金		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
平成21年度	134	222,885	58	301,247	106	111,807	18	75,622	8	1,089,985	324	<b>1,801,546</b>
平成20年度	193	281,671	34	177,076	96	136,577	19	114,183	5	78,986	347	788,493
平成19年度	223	323,876	37	130,266	81	123,881	18	84,670	8	101,531	367	764,224
平成18年度	203	315,674	30	103,490	95	142,869	11	52,217	3	20,979	342	635,229
平成17年度	207	278,644	28	97,924	83	137,502	8	46,065	3	18,257	329	<b>578,392</b>

# 6. 今後の技術移転の方向性

## ❁ 技術移転は産学官連携推進部門との共同作業で。

- (1) CDへの知財内容教育、CDの強化
- (2) 教員への働きかけ
- (3) 展示等での宣伝強化……等

## ❁ 外部機関との連携を強くする。

- (1) 「知的財産総合支援センター埼玉」との強い連携
- (2) 学・学連携（「埼玉産学官連携推進のための大学間連絡会」への働きかけで知財オープンイノベーション指向へ）
  - 知財活用のために、「**技術移転問題解決策検討会（仮称）**」などの検討も視野に
- (3) 外部TLO組織との連携
- (4) JSTの新技术説明会
- (5) 4u「新技术説明会キャラバン隊」
- (6) 「産学連携支援センター埼玉」との連携強化
- (7) 経済界（銀行等）との連携強化……等

# ご静聴ありがとうございました。

- ・ 今後とも、4U活動へのご支援ご鞭撻宜しくお願い申し上げます。
- ・ 埼玉大学は今後とも「地ニノゾミ、知ヲマトウ」という考え方を通じて、これからも地域からの信頼を得る国際交流が盛んな大学として、学生一人ひとりのポジティブ・マインドを表出させながら見識を深め、社会に、未来に貢献していきたいと考えます。